令和8年度

予算等のお知らせ

当基金の令和8年度予算・事業計画は、去る2月10日に書面開催された第21回代議員会において審議され、可決・承認されましたのでお知らせします。

予算編成上の基礎係数	平均加入者数	平均給与	実施事業所数	年金受給者数(※)	運用利回り
	35,600人	376,000円	940社	9,600人	2.50%

※DB制度の「老齢給付金」の年金受給者数

年金経理

予定損益計算書 【令和8年4月1日から令和9年3月31日】

単位：千円

費用		収益	
給付費 年金・一時金の支払額	3,100,020	掛金等収入 事業主負担の標準掛金収入（年間）	1,762,675
移換金 他の年金制度への移換金	39,577	受換金等 他制度からの権利義務承継等による受換金	33,345
運用報酬等 運用機関並びに運用コンサルタントへの報酬等	191,537	運用収益 信託・生保一般勘定の運用による収益	1,681,305
当年度剰余金	342,118	責任準備金減少額 前年度対比の減少額	195,927
	3,673,252千円		3,673,252千円

予定貸借対照表 【令和9年3月31日現在】

単位：千円

資産		負債	
流動資産 2月、3月分未収掛金及び4月1日支払年金・一時金資金等	295,968	支払備金 決算日時点で未払いとなっている年金・一時金の給付費等	400,921
固定資産 年金の原資として運用を委託している信託資産及び保険資産	67,993,931	責任準備金 将来の給付のために現時点で保有しておかなければいけない積立金	46,377,548
		別途積立金 前年度からの剰余の累計額	21,169,312
		当年度剰余金	342,118
	68,289,899千円		68,289,899千円

・業務経理業務会計

収益勘定は、事業主様負担の事務費掛金に雑収入を加え291百万円を見込んでおります。

一方、費用勘定は、機械処理経費や年金・一時金の振込手数料等の雑支出を含め事務費等として194百万円、福祉事業費資金として福祉事業会計へ82百万円を繰入をし、収支差15百万円を当年度剰余金として計上しました。

・業務経理福祉事業会計

収益勘定は、会館施設の利用収入等18百万円と業務会計からの受入金82百万円、保証金の戻入金14百万円を見込んでおります。

費用勘定は、事務費等79百万円、福祉事業費35百万円を計上しました。なお、会館の老朽化に伴う改修工事予定費として固定資産への戻入金・繰入金にそれぞれ30百万円を計上しています。

令和8年度

事業計画について

①財政の安定化
②業務の円滑な実施
③広報、情報提供並びに年金相談の強化
④「そくりょうDC企業型年金」への加入勧奨
⑤「測量年金会館」の円滑な運営と利用の促進
⑥福祉事業の実施